

## 今後更なる検討を深めていく必要がある事項（案）

- 現状分析の充実
  - ・ デジタル化時代を踏まえた研究開発戦略の在り方
  - ・ 企業・海外の俯瞰的な研究開発の動向の把握
  - ・ 未来のシーズの特定（将来有望分野の特定）
  - ・ 大学・国立研究開発法人の役割、企業の研究所の在り方
  
- 人材育成（分布、マネジメントの在り方、若手・女性等の多様性）
  
- 地域イノベーション（研究開発拠点の分析も含む）
  
- 社会実装に向けた環境整備
  - ・ 知的基盤の利用強化（次期知的基盤整備計画策定に向けた検討）
  - ・ 標準化の推進
  
- 次期科学技術基本計画策定に向けた検討

(以上)